

## 2019年度 自然観察会 実施報告

四日市自然保護推進委員会

回数	第 8 回	参加者数	18 名
テーマ	冬の野山のフィールドサイン（動物の生活）		
実施日	2019年12月22日	天候	くもり
場所	少年自然の家		
コース	開会時刻（10：00） 体育館下ピロティ→大門池→大門池広場→ハギの小道→展望台 解散時刻（12：00）		
指導内容など 食痕、足跡、糞、繭など、特徴を見分けて動物を特定する仕方を説明しました。			
参加者の声など（抜粋） <ul style="list-style-type: none"> <li>・動物が生きている証を見られて勉強になりました。</li> <li>・今回は参加人数が少なめで動きやすかったです。</li> <li>・身近にこんなに生き物がいるとは知りませんでした。</li> </ul>			

観察記録（観察・採集・目撃・鳴き声 などの種類） 観察物の花期、出現期などの状況	
昆虫	アカエグリバ、ミナミアオカメムシ、ハラビロカマキリの卵囊、オオカマキリの卵囊、ナミスジフユナミシャク、ゴマフボクトウのフン、ウスタビガの繭
動物	ウサギの食痕、シカの食痕、シカのフン、シカの足跡、イノシシの食痕、イノシシが木の幹に体をこすりつけた跡、リスの食痕・足跡、アナグマの食痕、テンのフン
植物	フユイチゴ、スズカアザミ、サザンカ
野鳥	ヤマガラ、メジロ、エナガ、ヒヨドリ、カワウ、カワセミ、シロハラ、カケス、アオサギ、キセキレイ、カワセミのフン、サギ類・カワウのフン

観察のようす

ブラウジングライン



リスの足跡



シカの頭骨を用いて食痕御でき方を説明



森のエビフライ (リスの食痕)

